

コード	20102
作成年度	23年度

基本事業評価表

基本事業名称	環境保全活動の推進
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり
施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり

課コード	113	関係課名	
主管課名	環境課		

基本事業の目的

環境問題を地域全体の問題として、学校や各種団体を対象とした廃棄物処理施設の見学を促進し、また、大量生産、大量消費、大量廃棄型のライフスタイルを見直し、資源循環型社会の形成を目指す。

基本事業の成果

成果指標名称 1	廃棄物処理施設見学件数	成果指標名称 2	*****
成果指標の積算根拠	施設見学件数	成果指標の積算根拠	*****
目標達成年度	平成25年度	目標達成年度	*****
目標達成数値	22件	目標達成数値	*****

年		度		H19	H20	H21	H22	H23
成果指標 1	目標 A	単位	件	26	24	22	22	20
	実績 B		件	12	7	14	16	
	達成率 B/A		%	46.0	29.2	63.6	72.7	
成果指標 2	目標 A	単位						
	実績 B							
	達成率 B/A		%					

1次評価	現状	環境問題の啓発活動としては、新上五島町地球温暖化対策地域推進計画に沿い、関係団体と協力し、定期的にイベント等を開催した。
	課題	廃棄物処理施設の見学に関して見学件数の増となっているが、町内の小・中学校以外では4件の見学にとどまった。
	改善	環境問題への住民の意識改革には、環境保全に対する普及啓発は不可欠であり、今後も繰り返し行っていく。また、協働のまちづくり出前講座のメニューに挙げられていて、施設の見学が可能であることや、施設見学の様子を広報誌等に掲載し周知徹底を図る必要がある。

2次評価	資源循環型社会の形成に向けて、学校教育のみならず町全体としての環境意識の改革が必要である。「施設見学に何件来た」というのが目的・目標ではなく、見学に来た結果、学校・地域でどのような取組へと発展したのか、発展させたのかといった後の活動の支援等も重要である。その点を考慮しながら更に啓発・普及活動を強化推進していくこと。
------	--

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。